

- 刑法犯少年は120人で、前年から14人(10.4ポイント)減少しており、全刑法犯に占める刑法犯少年の割合は8.2%であった。
- 罪種別では、粗暴犯及び知能犯が増加した。
- 学職別では、その他の学生等、有職少年が増加した。
- 刑法犯少年において、犯罪少年、触法少年共に再犯率が減少した。
- 不良行為少年の補導は1,167人(うち中学生が114人、高校生が463人)で、前年から626人減少した。また、行為別では、深夜はいかいと喫煙、飲酒で947人と全体の81.1%を占めた。

【非行少年の検挙・補導状況】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
非 行 少 年	159	153	▲ 6	▲ 3.8
刑 法 犯 少 年	134	120	▲ 14	▲ 10.4
犯 罪 少 年	83	77	▲ 6	▲ 7.2
触 法 少 年	51	43	▲ 8	▲ 15.7
特 別 法 犯 少 年	17	24	7	41.2
犯 罪 少 年	14	24	10	71.4
触 法 少 年	3		▲ 3	▲ 100.0
ぐ 犯 少 年	8	9	1	12.5

【全刑法犯(触法含む)に対する刑法犯少年の割合】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
全刑法犯検挙等人員(触法含む)	1,433	1,459	26	1.8
刑 法 犯 少 年	134	120	▲ 14	▲ 10.4
刑法犯少年の割合	9.4%	8.2%	▲ 1.1	

【刑法犯少年の再犯率】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
刑法犯少年の再犯者率	23.9%	20.0%	▲ 3.9	
犯 罪 少 年	30.1%	26.0%	▲ 4.1	
触 法 少 年	13.7%	9.3%	▲ 4.4	

【刑法犯少年の検挙・補導状況(罪種別)】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
刑 法 犯 少 年	134	120	▲ 14	▲ 10.4
凶 悪 犯	4	1	▲ 3	▲ 75.0
粗 暴 犯	7	14	7	100.0
暴 行	5	6	1	20.0
傷 害	2	6	4	200.0
そ の 他		2	2	
窃 盗 犯	95	78	▲ 17	▲ 17.9
侵 入 盗	3	3		
乗 物 盗	10	8	▲ 2	▲ 20.0
非 侵 入 盗	82	67	▲ 15	▲ 18.3
知 能 犯	1	4	3	300.0
風 俗 犯	4	3	▲ 1	▲ 25.0
そ の 他	23	20	▲ 3	▲ 13.0

【初発型非行の検挙・補導状況】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
初 発 型 非 行	80	68	▲ 12	▲ 15.0
万 引 き	61	54	▲ 7	▲ 11.5
自 転 車 盗	10	8	▲ 2	▲ 20.0
オ ー ト バ イ 盗				
占 有 離 脱 物 横 領	9	6	▲ 3	▲ 33.3

【万引きの検挙・補導状況】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
万 引 き	61	54	▲ 7	▲ 11.5
児 童 生 徒				
小 学 生	15	20	5	33.3
中 学 生	19	14	▲ 5	▲ 26.3
高 校 生	18	8	▲ 10	▲ 55.6
そ の 他 の 学 生 等		2	2	
有 職 少 年	4	7	3	75.0
無 職 少 年	5	3	▲ 2	▲ 40.0

【刑法犯少年の検挙・補導状況(学職別)】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
刑 法 犯 少 年	134	120	▲ 14	▲ 10.4
未 就 学				
児 童 生 徒				
小 学 生	28	28		
中 学 生	37	29	▲ 8	▲ 21.6
高 校 生	41	24	▲ 17	▲ 41.5
そ の 他 の 学 生 等		3	3	
有 職 少 年	20	28	8	40.0
無 職 少 年	8	8		

【不良行為少年の補導状況】

区分\年別対比	R1年中	R2年中	増減数	増減率
不 良 行 為 少 年	1,793	1,167	▲ 626	▲ 34.9
深 夜 は い か い	872	403	▲ 469	▲ 53.8
喫 煙	291	316	25	8.6
飲 酒	298	228	▲ 70	▲ 23.5
そ の 他	332	220	▲ 112	▲ 33.7